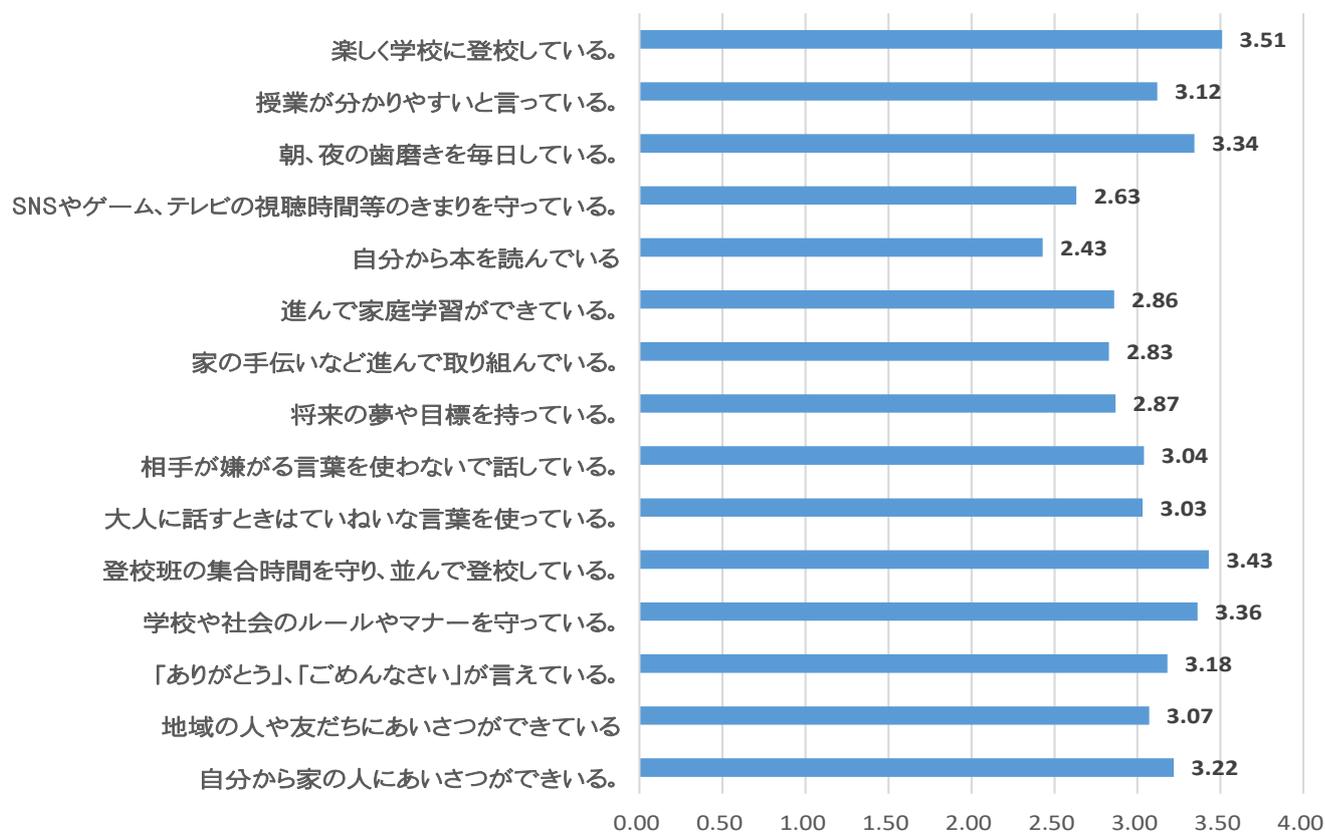


学校評価 あいがとうございました！（「子どもの姿」編）

9月に学校評価アンケート、大変お世話になりました。約9割の保護者の方から回答をいただきました。本当にありがとうございました。「子どもの姿」「学校の姿」と検証し、教育活動の改善につないでいきたいと考えています。「学校・家庭・地域」で連携して子どもたちの教育にあたっていきます。

保護者アンケート（子どもの姿）



子どもたちの姿では、「読書」と「メディアのきまり」「家庭学習」など、家庭での生活習慣の定着には大きな課題があるようです。11月には読書旬間や家庭学習強化週間、ノーテレビノーメディアの取組を行います。一人一人の子どもたちが意欲的に取り組んでいけるように工夫して進めていきたいと思ひます。

11月には人権旬間でもあります。人権旬間では「自分のよさを見つける」「自分を大切にするとともに友達を大切に」子どもを育てていきたいと考えています。「言葉」についても学校全体で考えていきます。

「夢や目標」を持つこと、「授業が分かる」についても、今学校の取組の重点事項の一つです。「分かった・できた・もっと考えたい」という意欲を高め、自分の将来「なりたい自分」を目指して学び続ける子どもたちを育てていきたいと考えています。

昨日の一斉下校では、登校班担当の永野先生から「相手に伝わる声で挨拶をしよう」と話がありました。いただいたアンケートをもとに、学校の取組を見直し、考えていきます。

次号では、学校の姿のアンケート結果を紹介します。